

公立大学法人長野大学理事長 平井利博殿

「地域と大学を考える会」集会を受けた要望書

2023年6月15日

上田市の教育を考える会

代表 渡辺薫

(住所等の連絡先)

上田市の教育を考える会は、上田地域で起きている様々な教育問題について、子どもと、教員、保護者そして地域社会が協力して解決するために、シンポジウムや要請行動を行ってきました。2023年6月11日に「地域と大学を考える会」主催の市民集会が行われましたが、そこで報告された長野大学で起きている事態について、わたしたちは強い衝撃を受けました。長野大学の教員や学生とはこれまでも様々な機会に共に学び問題を考えてきましたが、これからも大学で働く教職員はもちろん、何よりもそこで学ぶ学生たちの思いが大切にされる大学であってほしいと願います。そのため、以下のことを要望させていただきます。

1. 集会で指摘のあった「不明朗なお金の動き」について、本当は何があったのか、今後に向けて何を教訓とするのか、公立大学として責任をもって市民に説明してください。

2. 上記1の調査や対応を大学に働きかけた田中法博教授ら教員が処分されたことについて、その不当性や根拠の不明瞭性が指摘されています。なぜどのような理由で処分がなされたのか、本当にそれは適切な判断に基づいて行われたのか、市民に説明してください。

3. 大学の運営についてトップダウンの改革が強調され、教職員や地域住民との対話や意見交換がおろそかにされているとの指摘があります。地域に開かれた公立大学として、今後どのように大学を運営していく方針なのか、市民に説明してください。

回答は、「地域と大学を考える会」への回答と同期日までに行われるよう要請します。

以上